

02 年頭のごあいさつ 03 令和5年度幸田町社会福祉協議会会員入会報告 04 ふくしの広場
05 中部地域包括支援センターだより 06・07 トピックス 08 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者紹介、ご寄付紹介

令和5年度 支えあいの体制づくり講演会

“あなたの得意がみんなのために” —私が輝く!地域が輝く!—

と き

2月17日(土)
午後2時～4時
(午後1時30分から受付開始)

ところ

幸田町民会館 あじさいホール

対 象

町内在住または在勤者

定 員

80人 *先着順

講 師

同朋大学社会福祉学部
准教授 くみた ちかこ 汲田 千賀子氏
(社会福祉士 精神保健福祉士)

参加費

無料

そのほか

講演には手話通訳があります。

住み慣れた地域で
自分らしく暮らせる
ヒントを学んで
みませんか。



講師紹介

汲田千賀子氏

日本福祉大学大学院
福祉社会開発研究科
社会福祉学専攻博士
課程修了
博士(社会福祉学)
大学では高齢者福祉論、
介護福祉などの科目を担当する傍ら、介護現場の
ケアスタッフの研修などを行っている。



申込み

2月9日(金)までに、幸田町社会福祉協議会へ
電話(62-7171)または2次元コードでお申し
込みください。



◀ 2次元コードから
のお申し込みはこちら



年頭のごあいさつ



幸田町社会福祉協議会

会長 天野 広子

あけましておめでとございます。皆さまにおかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。また、昨年中は、各種の福祉事業に対しまして、「ご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。」

本会では、令和5年度重点事業として、「地域とのつながりの強化」「協議体の充実及び生活支援コーディネーターの活動強化」を掲げ取り組んでおります。具体的には、幸田町の北部・中部・南部の3包括圏域にそれぞれ担当者を置き、積極的に地域に向いて皆さまの声を丁寧聞くように努めております。また、令和4年度に設立された「協議体」については、地域住民の皆さまの参加のもと、普段の生活の中で感じている「こんなことがあったらいいね」「こんなことが出来たらいいね」と、地域のことや普段の生活について気軽に語り、情報を共有し具現化に努めております。

福祉について、子どもたちが私に次のように話してくれました。

「福祉の勉強をしていて分かったことは、福祉って、高齢者や障がいのある人たちを助けたり、応援したりすることだと考えていたけれど、それだけでなく、私たち自身の生活をよりよくするために考えたり行動したりすることだと気づきました。」と。私は、こうした子どもたちが大人になったとき、よりよい町づくりに努めてくれるものと期待が膨らんでいました。

幸田町の全ての皆さまにとつてよりよい生活していくために、福祉について自分のこととして受け止め、応援してくださいをお願いいたします。皆さまの二層のお力添えをいただいて福祉の充実に努めてまいります。

結びに、本年も皆さまにおかれましては、幸多い年でありますように心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



幸田町長 成瀬 敦

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。また、昨年中は、町福祉施策各般にわたりまして、社会福祉協議会からの多大なるご支援とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、社会福祉大会などの事業が元の形態で開催され、多くの皆さまにお集まりいただきましたことは、誠に喜ばしい限りであります。また、本年は「幸田町合併70周年」を迎えることから、社会福祉協議会との共催事業につきましても、合併70周年を記念する事業実施を検討しております。

本町は「若い、元気な高齢者が多い町」ではありますが、高齢化の進展を背景に、核家族化や高齢者世帯の孤立化、認知症高齢者の増加などに伴う、介護するご家族の負担などの課題が年々増加傾向であることを認識し、その準備を進める必要があります。

このような超高齢社会の到来を見据え、社会福祉協議会には、三つの圏域に分けた地域包括支援センターの中核的な立場になって、中部地域包括支援センターを運営していただいており、本町の福祉施策に欠かせないものになっています。町におきまして、住み慣れた地域でつながりをもつて、自分らしく生き生きと安心して生活していくことができるよう、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、介護予防の強化などに取り組んでいきたいと考えております。

結びに、本年が皆さまにおかれまして、幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和5年度

幸田町社会福祉協議会会員入会報告

ご加入ありがとうございました

本年度も幸田町社会福祉協議会会員への入会をお願いしましたところ、多くの皆さまからご協力いただきました。ご入会された皆さま、また、会費の取りまとめにご協力くださいました区長さんに心からお礼申し上げます。

皆さまからいただきました会費は、主に福祉への理解を深めていただくための啓発活動や福祉団体およびボランティアの活動支援など、地域福祉活動の推進に使わせていただいております。

◆賛助会員

幸田町議会議員 16人
幸田町管理職 67人
幸田町社協役員・評議員 17人
(個人のお名前については、省略させていただきます)

◆特別会員ご芳名

(順不同・敬称略)

● 牧原整形外科クリニック
● 三ヶ根クリニック
● 鈴木眼科医院
● 日高医院
● 三河クリニック
● 佐野胃腸科外科
● 西山みみはなのだクリニック
● 幸田中央クリニック
● (医)やまぎクリニック
● とみた小児科
● 野々村クリニック
● こうた皮フ科クリニック
● こうた内科クリニック
● 京ヶ峰岡田病院
● むらかみ整形外科
● やまもと歯科醫院
● ハピネス歯科こども歯科クリニック
● あいみ歯科
● 植田歯科医院
● さかさばら歯科
● ふわ歯科クリニック
● いちかわ歯科
● (有)たいよう
● (株)くりの木

● デイサービス西蓮堂
● ケアプランひなた幸田
● レッツ倶楽部幸田
● 特別養護老人ホームメリーホーム幸田
● デイルーム幸田
● すみれ介護合同会社
● 鈴木接骨院のデイサービス幸田
● 特別養護老人ホームつつじヶ丘
● ケアホーム穂の香
● 特別養護老人ホームまどかの郷
● まどかの郷デイサービスセンター
● (医)翔友会おり姫
● 子ども発達支援センター桃っこ
● グループホームKukka幸田
● 社会福祉法人愛恵協会
● 放課後等デイサービス事業所ひまわりの種
● 放課後等デイサービスギフト幸田
● あい
● デイサービスむすび
● グループホームふわふわ幸田
● 生活介護わかぐさ
● 小池管工(有)
● あいち三河農協幸田支店
● 碧海信用金庫幸田支店
● 西尾信用金庫幸田支店
● 岡崎信用金庫幸田支店
● 豊川信用金庫幸田支店
● 蒲郡信用金庫三ヶ根支店
● 愛知自動車(株)
● (有)小野自動車
● (有)ホンダ自動車
● (有)愛幸自動車
● 伊与田モータース
● 三ヶ根自動車工業
● 杉浦モータース
● 株富田モータース
● (有)イケダオート
● 株伊藤建設
● 村越建設(株)
● 幸文堂
● 太田新聞店

● 大嶽屋
● (有)本田屋商店
● (株)タナカ
● セントラルコンベヤー(株)
● (株)加藤工業
● 豊坂建材(株)
● (株)山本組
● 幸田町商工会
● 三河観光(株)
● アスカ(株)幸田工場
● (有)白光舎
● (株)エンヤ
● (株)幸田グリーンゴルフクラブ
● (有)レミックス
● (株)ササノ合成
● トヨコンロジスティクス(株)
● 葵カントリークラブ
● 三河舗装建設(株)
● (株)コーテック
● (株)カンドリ工業
● パナソニック住宅設備(株)幸田工場
● ソニーグローバルマニュファクチャリング
● &オペレーションズ(株)幸田サイト
● 三菱ケミカルクリンスイ(株)幸田製造部
● (株)デンソー幸田製作所
● 丸七建設興業(株)
● (株)石原組
● (株)佐藤渡辺幸田合材工場
● 矢作産業(株)
● (株)三ヶ根観光社本社営業所
● 日軽エムシリアルミ(株)
● (株)ニシオ
● (株)本多工務店
● 吉良建設(株)幸田支店
● 轟醸造(株)
● (株)ジェイテクトグライディングシステム
● 花笠商事(株)
● 夏目運輸(株)
● 竹内建設(株)
● 幸田マシナリー(株)
● 小原建設(株)幸田営業所

令和5年度の加入状況

(令和5年12月4日現在)

会員の種類	会員数	一口	金額
一般会員 町民の皆さま	9,368世帯	300円	2,810,400円
賛助会員 個人・団体など	100人	1,000円	244,000円
特別会員 法人・事業所など	105事業所	3,000円	506,000円
合 計			3,560,400円

ふくしの広場

令和5年度災害ボランティア講座を開催します!!

幸田町で大規模災害が発生した時は、「災害時ボランティア支援本部」を設置し、全国から集まるボランティアの受付・整理を行います。「災害時ボランティア支援本部」の運営には、被災者のニーズを把握してボランティアとつなぐ役割を担う「災害時ボランティア支援本部運営スタッフ」の存在が必要不可欠です。

本講座は、災害ボランティアの基本的な役割や活動を皆で一緒に学ぶ機会としています。防災に関心のある人、災害ボランティア活動に興味のある人はぜひご参加ください!

と き 2月20日(火)、27日(火) 各日午前10時～午後4時

と ころ 幸田町民会館 大会議室

内 容 自分たちにできる助け合い活動ー災害ボランティアについて学んでみませんかー

- 1日目 防災の基本概念と災害ボランティアの活動について学ぶ

午前 講義「幸田町の防災」

午後 講義「災害ボランティア活動」

- 2日目 災害時ボランティア支援本部の運営について学ぶ

午前 講義「災害時ボランティア支援本部とは」

「災害時ボランティア支援本部運営スタッフの役割」

午後 講義「災害時ボランティア支援本部の運営」



対 象 町内在住・在勤・在学で、両日参加が可能な人 **定 員** 15人 *先着順

講 師 幸田町役場 防災安全課職員 愛知県社会福祉協議会 ボランティアセンター運営委員長 すずき みつひろ 鈴木 盈宏 氏

参加費 無料

申込み 2月6日(火)までに幸田町社会福祉協議会へ電話(62-7171) または2次元コードでお申し込みください。

2次元コードからの
お申し込みはこちら



「おとなの発達障がいZoom交流会」を開催しています・

人間関係、就職・仕事、体調の悩みなど…。対面ではなかなか話せない本音を、オンラインでゆる〜くお話してみませんか?「ちょっと話を聞いてみたいな」そんな人も大歓迎です。

奇数月の第4土曜日
午後2時から4時まで
Zoom交流会を開催しています。

Zoomが初めてで
不安な人は
ご相談ください。

職員が司会進行をします。人見知りの人や
コミュニケーションに自信のない人も
安心してご参加ください。

参加された人の声

他の人の話がたくさん聞けてよかった。あったかい感じで交流できるよう、続けていってほしい。



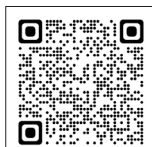
就労に向けていくつかの事業所を見学した体験談をお話しています。自分のお話を伝えられてよかったです。

申込み・

幸田町社協相談支援事業所へ、
電話(62-7171)、
メール(info@kotashakyo.jp)、
右記のLINE、Googleフォームの
いずれかにてお申し込みください。



▲ LINE公式アカウント



▲ Googleフォーム

次回は
1月27日(土)に
開催します。

詳しくはチラシをご覧ください!



▲ チラシ

中部地域包括支援センターだより

「幸田町認知症カフェ」を開催します

- と き** 1月26日(金) 午後2時～3時
- ところ** ハミングバードカフェ(役場庁舎内)
- 対 象** 町内在住または在勤で、認知症の人または認知症の疑いのある人およびその家族、認知症に関心のある人
- 内 容** お茶を飲みながら、認知症に関心のある仲間と、日ごろの不安や体験談、失敗談など気軽に話をする交流の場です。
ミニ講座「あなたが望む医療やケアについて前もって考えてみませんか」
- 講 師** 訪問看護ステーションかなで 管理者 たけだ さちよ 武田 幸代氏
- 参加費** 無料 *飲食をされる場合は、実費負担
- そのほか** 事前申し込みは不要です。
- 問合せ** 中部地域包括支援センター 電話62-7331



認知症について学びませんか？

① 認知症サポーター養成講座(基礎編)

- と き** 2月27日(火) 午後1時30分～3時
- ところ** 中央公民館ホール
- 対 象** 町内在住または在勤で認知症に関心のある人
- 内 容** 認知症の基礎知識について学びます。
- 定 員** 30人 *先着順
- 講 師** 中部地域包括支援センター職員
- 参加費** 無料
- 申込み** 2月22日(木)までに中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。

② 認知症サポーターフォローアップ講座～認知症高齢者安心声かけ体験～

- と き** 2月27日(火) 午後3時～4時
- ところ** 中央公民館ホール
- 対 象** 町内在住または在勤で、今年度または過去に認知症サポーター養成講座(基礎編)を受講した人
- 内 容** 認知症サポーターがより実践的な活動ができるように、認知症の人への声かけや具体的な対応方法について学びます。
- 定 員** 40人 *先着順
- 講 師** 中部地域包括支援センター職員
- 参加費** 無料
- 申込み** 2月22日(木)までに中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。



令和5年度幸田町社会福祉大会顕彰者等の紹介

11月10日(金)、幸田町民会館で「令和5年度幸田町社会福祉大会」を開催いたしました。
この大会は、コロナ禍を経て、4年ぶりの通常開催となりました。社会福祉関係者が一堂に集まり、社会福祉に貢献された人々への顕彰や、長寿などのお祝いをするとともに、福祉のまちづくりに向けての大会宣言を行いました。

顕 彰

(順不同・敬称略)

幸田町社会貢献活動感謝状

◇社会貢献活動功労者

松 田 隼 人
松 山 均
仲 井 静 雄
堀 場 節 子
加 藤 一 夫
木地谷 泉
山 崎 聖 一
米 津 章
越 山 貴実代

幸田町社会福祉協議会会長表彰状

◇社会福祉協力校

幸田町立坂崎小学校
幸田町立荻谷小学校

幸田町社会福祉協議会会長感謝状

◇福祉団体功労者

幸田町老人クラブ連合会	谷 川 詔 子
幸田町老人クラブ連合会	成 瀬 佐知子
幸田町身体障害者福祉協会	稲 吉 國 雄
幸田町身体障害者福祉協会	隈 部 由利子
幸田町遺族会	岩 瀬 久 夫
幸田町遺族会	鴨 下 善 弘
幸田町遺族会	本 多 幸 夫

◇社会福祉事業協力者

幸田町グラウンド・ゴルフ協会
ピアゴ幸田店

祝品贈呈

長寿祝 白寿(99歳).....13人
米寿(88歳).....190人

結婚祝 ダイヤモンド婚(結婚60周年).....27組
金婚(結婚50周年).....53組



幸田町社会貢献活動功労者



社会福祉協力校



福祉団体功労者代表



社会福祉事業協力者代表

トピックス

令和6年4月1日採用 幸田町社会福祉協議会職員の募集

1 職種・採用予定人員・受験資格

職種	採用人数	学歴	受験資格
社会福祉 総合職	若干人	大学 ・ 短大	● 昭和49年4月2日以降に生まれた人で、左記学歴を卒業または令和6年3月31日までに卒業見込みの人 * 社会福祉士資格を令和6年4月1日までに取得または取得見込みの人
介護支援 専門員			● 昭和39年4月2日以降に生まれた人で、左記学歴を卒業または令和6年3月31日までに卒業見込みの人 * 介護支援専門員資格を令和6年4月1日までに取得または取得見込みの人
保健師			● 昭和49年4月2日以降に生まれた人で、左記学歴を卒業または令和6年3月31日までに卒業見込みの人 * 保健師資格を令和6年4月1日までに取得または取得見込みの人

2 試験日程・会場・試験内容

試験日	会場	試験内容
2月3日(土)	幸田町福祉サービスセンター	一般教養試験、パーソナリティ検査、面接

3 試験申込み・受付期間

区分	受付期間	受付場所	備考
窓口受付	1月24日(水)まで	幸田町社会福祉協議会 (幸田町福祉サービスセンター内) 〒444-0113 幸田町大字菱池字錦田82番地4	受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで 土・日・祝日は休み (1月24日は午後5時まで) 郵便の場合は、1月24日必着としますが、書類に不備がある場合は、受理することができません。
郵便受付	1月24日(水)必着		

4 そのほか

- (1) 募集要項をよくご確認の上、お申し込みください。なお、募集要項、受験申込書などは、幸田町社会福祉協議会でお渡しするほか、幸田町社会福祉協議会ホームページからもダウンロードできます。
- (2) 提出書類(履歴書など)は、理由を問わず返却しません。

5 問合せ

幸田町社会福祉協議会 電話(0564)62-7171 FAX(0564)62-7254

令和6年度 あいちシルバーカレッジ 募集案内

高齢者の生きがいと健康づくりを応援するため、「あいちシルバーカレッジ」を開講します。

と き 4月～翌年3月(全30日程度) 午前10時～午後4時

と ころ 岡崎市図書館交流プラザ(りぶら) (岡崎市康生通西4-71)

対 象 県内在住の満60歳以上(昭和39年4月1日以前生まれ)の人
* 過去に在籍した人を除く

定 員 文化教養学科 100人 * 抽選 **受講料** 年額23,300円(予定)

申込み 2月2日(金)までに、専用申込書を愛知県社会福祉協議会福祉生きがいセンターへ郵送してください(締切日必着)。なお、専用申込書は、募集パンフレットとともに幸田町役場福祉課および幸田町社会福祉協議会で配布しています。

問合せ 愛知県社会福祉協議会福祉生きがいセンター
電話(052)212-5521 ホームページ <http://aichoju.ec-net.jp/>

赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール 入賞者紹介

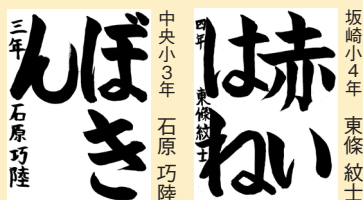
第75回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールに町内の小中学校から、書道の部に1,326点、ポスターの部に1,014点の応募がありました。その中から、26点の作品が優秀作品に選ばれました。(敬称略)

愛知県共同募金会 金賞

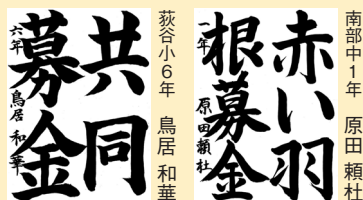


深溝小4年 齋藤 亜美

愛知県共同募金会佳作



坂崎小4年 東條 紋士



南部中1年 原田 頼杜

幸田町共同募金委員会会長賞

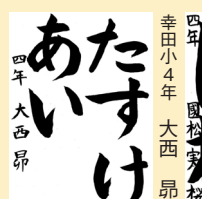


幸田中2年 青木 陽和

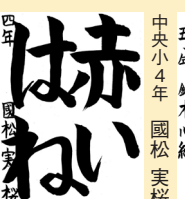


荻谷小3年 西田 明莉

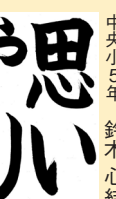
幸田町共同募金委員会特別賞



幸田小4年 大西 昂



幸田小4年 大西 昂



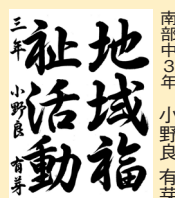
中央小5年 鈴木 心結



北部中2年 東園 斗我



幸田中3年 芳賀 風香



南部中3年 小野良 有芽



坂崎小1年 大野 友豊



中央小1年 豊永 莉子



豊坂小5年 夏目 みのり



深溝小6年 吉川 莉愛



中央小2年 今野 真志



深溝小3年 鈴木 康介



幸田小6年 齋藤 由梨



北部中1年 野沢 理帆



幸田中2年 佐藤 梨乃



幸田中3年 山本 蒼結



南部中3年 夏目 采



中央小5年 土谷 恵美莉



豊坂小5年 都築 周子

ご寄付紹介 (順不同・敬称略)

R5.10.1 ~ R5.12.12

- 現金 幸田町グラウンド・ゴルフ協会 124,809円 (株)石原組従業員一同 6,000円
合同会社Fitnessこうた社員一同 4,500円

ありがとうございました

編集・発行

社会福祉法人 幸田町社会福祉協議会

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4
電話 (0564) 62-7171 FAX (0564) 62-7254
居宅介護支援事業所 電話 (0564) 64-1069
訪問介護事業所 電話 (0564) 83-7273
中部地域包括支援センター 電話 (0564) 62-7331
メール info@kotashakyo.jp



ホームページ
http://kotashakyo.jp/



この広報紙は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。